



第 40 回 JMRC 東北通常総会議事録

日時：2017 年 2 月 11 日（日）13：00～15：00

会場：一関市産業教養文化体育施設アイドーム会議室

1. 開会の辞

仲野副運営委員長より開会の挨拶が述べられた。

2. 代表挨拶

小野運営委員長より会員の協力に対してお礼を述べ、オートテストの振興について述べられた。

3. 議長選出

議長に小笠原委員（青森支部）、副議長に濱道委員（岩手支部）を選出した。

4. 議事録署名人の選出

議長により古川委員（青森支部）、植松委員（山形支部）が指名され承認された。

5. 議題

議長により本会の出席状況が問われ、事務局より所属 34 団体・クラブ、出席が 20 団体・クラブ、委任状が 5 クラブと報告がなされた。

（1）2016 年度活動報告

- ①小野運営委員長より運営委員会の議事内容について報告された。
- ②③小野運営委員長より全国協議会（そのうち 2 回が JAF 連絡会議併催）の議事内容の報告がされた。
- ④振興事業委員会報告はそれぞれの部会報告の中で行う事とした。

（2）2015 年度専門部会報告

資料に沿って報告がなされた。

- ①レース部会：高橋部会長よりロードスタークラスのシリーズ報告、振興策について報告された。
- ②ラリー部会：山本部会長よりオールスターラリーについて、選手への補助金について報告された。
- ③ジムカーナ部会：植松部会長より全日本選手権、東北フェスティバルへの協力について報告された。
- ④ダートトライアル部会：立川部会長より SAX クラスの実績がない事、オールスターの参加状況が報告された。

星委員（宮城支部）からオールスター補助金について収支明細が記載されていない旨の質問があり収支明細を訂正することになった。

- ⑤審査委員部会：加藤部会長より昨年の活動がなかったこと、今年度の活動について検討中である旨報告された。
- ⑥共済部会：小野部会長より昨年度は給付がなかった旨、今年度に支払いが発生していると報告された。

（3）2015 年度支部活動報告

青森支部：日向支部長より東北フェスティバルの主幹となって開催した旨報告された。

岩手支部：伊藤支部委員より全日本や地区戦への協力について報告された。

秋田支部：立川支部長より秋田県シリーズ、ウインターイベントの開催について報告された。

宮城支部：小野支部長より支部主催のイベントを開催検討している旨報告された。

山形支部：仲野支部長よりオートテストの開催を検討してい旨報告された。

福島支部：須田支部長より地区戦ダートトライアル・ラリー・ローカルジムカーナのシリーズについて報告された。



(4) 2016 年度決算報告

- ①柳本事務局会計より一般会計決算報告がなされた。
- ②続けて共済会の収支報告がなされた。
- ③監査報告は出席された高橋泰志監査委員により全て適正に処理されているとの報告がなされた。
議長より承認が求められ全会一致で承認された。

(5) 役員改選

下記の支部推薦名簿の訂正が報告されたが、県支部推薦の委員について議長より承認が求められ全会一致で承認された。

青森支部のラリー委員、椛沢委員が支部長、古川委員が副支部長に変更。

岩手支部のラリー委員、濱道委員を追加。

秋田支部のラリー委員、石川委員を長井委員に変更。

議長より一旦休憩することにし、その間に新支部長及び副支部長による役員の選考が行われた。

議長より会の再開が宣言され、結果、下記の新役員が議長より発表され承認が求められ全会一致で承認された。

運営委員長 小野守平 (再任)

副運営委員長 仲野次郎 (再任)

副運営委員長 須田行雄 (再任)

事務局長 柳本弘信 (再任)

レース部会長 大谷保志 (新任)

ラリー部会長 山本朗 (再任)

ジムカーナ部会長 植松聖史 (再任)

ダートトライアル部会長 立川敬士 (再任)

議長より承認が求められ全会一致で承認された。

(6) 2017 年度活動計画について

小野運営委員長より将来の JMRC 東北のために規約及び共済の整理・見直しをするため作業部会を設置して取り組んで行く旨報告された。

JMRC 東北として導入を検討していた、光電管 (ホイヤー) について継続審議、無線機 (モスラ) については年間契約することを報告された。東北フェスティバルは秋田支部においてウインターイベントを開催する方向で準備費用を予算計上したいと報告された。

(7) 2017 年度予算案について

柳本事務局会計より予算案の趣旨、また本日発表された活動契約を基に予備費の科目の流用を行う旨の説明が行われた。議長より承認を求められ全会一致で承認された。

6. 議長退席

審議が全て終了した事を報告し正副議長が退席した。

7. 閉会の辞

須田副運営委員長により総会が無事に終了した事への謝辞、今後の協力依頼が述べられ、閉会が宣言され会は閉会した。

2017 年 2 月 16 日

署名人 (古川金美)

古川金美

2017 年 2 月 27 日

署名人 (植松聖史)

植松聖史